

教科	国語科	学年	1年	時間数	4 / 週
使用教科書	新しい国語1 (東京書籍)				
副教材	新国語の便覧 (正進社) よくわかる国語の学習 1 (明治図書) 単元別漢字ノート (新学社) 日常に使える役立つ文法 (正進社)				
学習の目標					
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。</p> <p>(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。</p>					
評価基準					
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができた。	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができた。	言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を身に付けた。			
評価の仕方	評価方法・基準 定期テストと、授業や学習課題への取り組みを中心に総合的に評価する。				

教科書	単元	各月における進捗予定											
		1学期				2学期				3学期			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	「風の五線譜」 高階柁一	●											
	「話し方はどうかな」 川上裕之	●											
	音声の働きや仕組み		●										
1 言葉を楽しむ	「詩の心——発見の喜び」 嶋岡晨	●											
	小さな発見を詩にしよう	●											
	文法とは・言葉の単位		●										
	活字と書き文字・画数・筆順			●									
2 思いを捉える	「飛べ、かもめ」 杉みきこ			●									
	「さんちき」 吉橋通夫			●									
	話を聞いて質問しよう		●										
	接続する語句・指示する語句							●					
3 分かりやすく伝える	「オオカミを見る目」 高槻成紀							●					
	調べて分かったことを伝えよう				●								
	文の成分・連文節			●									
	音読み・訓読み							●					
	「碑」 広島テレビ放送/松山善三				●								
4 考えをまとめる	「私のタンポポ研究」 保谷彰彦								●				
	根拠を明確にして書こう								●				
	中心を明確にして話そう							●					
	方言と共通語									●			
	漢字の部首										●		
	「月夜の浜辺」 中原中也								●				
5 伝統文化に親しむ	移り行く浦島太郎の物語		●										
	伊曾保物語		●										
	竹取物語							●					
	矛盾									●			
	案内や報告の文章を書こう										●		
	語の意味と文脈・多義語											●	
	単語の分類								●				
6 作品を読み解く	「少年の日の思い出」 ヘルマン・ヘッセ									●			
	視点を変えて心情を描こう									●			
	名詞									●			
	他教科で学ぶ漢字										●		
	「風を受けて走れ」 佐藤次郎										●		
7 表現を考える	「ニュースの見方を考えよう」 池上彰										●		
	話し合いで理解を深めよう										●		
	心に残る出来事を表現しよう											●	
	連体詞・副詞・接続詞・感動詞											●	
	漢字の成り立ち												●
	「わたしの中にも」 新川和江											●	
	「トロッコ」 芥川龍之介										●		